

世界初 SSD 物理破壊対応！

SUPER COMBO-LV

世界初！

DDE

(※DUAL DIRECTION ERASE)

磁気消去方式

特許！

リバウンド

磁気消去方式

垂直 & 水平磁気記録方式 HDD を
安定・確実に消去

NEW

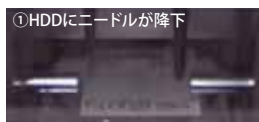
世界初！

ソフトウェア消去連動
消去ログ
管理システム
対応

世界初！

SSD

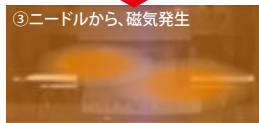
物理破壊対応



①HDDにニードルが降下



②ニードルがHDDに刺さります



③ニードルから、磁気発生

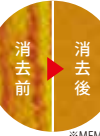


④ニードルをHDDから抜きます

物理破壊



磁気消去



※MFM画像

消去ログ管理システム
だからデータ管理が簡単！



バーコードリーダーで
HDD 情報を読み込み。



消去証明書も作成可
(別途PCが必要)



HDD は

新消去方式
DDE方式 + リバウンド方式採用！

HDDの内と外の二方向から消去！

DDE方式 (DUAL DIRECTION ERASE) とは、物理破壊でHDDに貫通したニードルからも磁力が照射され、HDD の内部と外部からの二方向から磁気照射することで HDD のデータをもれなくすみずみまで完全に消去します。

リバウンド方式は、垂直 & 水平どちらの磁気記録方式にも対応するよう設計されたオリエン特コンピュータ独自の磁気照射方式です (特許種取得済)



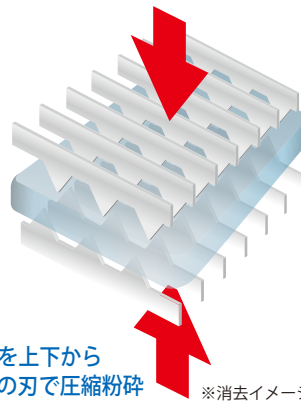
※消去イメージ

SSD は

SSD 対応
新破壊方式

SSD 治具による多数の爪で、SSD を圧縮粉砕！

SSD を物理破壊する際は、ニードル部分を専用アタッチメントに交換して実行します。SSD に搭載されている複数のメモリチップを漏れ無く破壊するために、多数の爪で上下から圧縮し破壊します。



HDDニードルと
SSD治具は、簡単交換！

SSD を上下から
多数の刃で圧縮粉砕

※消去イメージ



※磁気照射効果について…磁気照射の効果は、斜め方向等に角度を変えて照射するだけでは消去効果は変わりません。
SUPER COMBO-LV は HDD の内部と外部の二方向から照射することでこれまでにない強力な消去効果を発揮します。

消去ログ管理システムは HDD 情報をバーコードで瞬時に読み取り、 消去記録をデータベース管理し、消去証明書まで発行します。



※消去ログ管理システムは別途 PC とバーコードリーダーが必要となります。また消去証明書を印刷するためには Microsoft Word とプリンターが必要となります。

HDD の内と外の二方向から消去
DDE 磁気消去
(※DUAL DIRECTION ERASE)

SSD 物理破壊

**磁気消去
+ 物理破壊**

消去ログ管理システム
物理破壊と磁気消去の履歴を
連続して記録可能

高い耐久性
従来の物理破壊機の約 2 倍

発生
磁界 **11,000oe**
(877.5 kA/m)

**垂直 & 水平磁気
記録方式 HDD 対応**

**特許リバウンド
磁気消去方式**

消去証明書作成
※別途 PC 必要

**磁気防止シールドで
磁力漏れを防止**
(人体への悪影響を防止)

- 5tの高いHDD破壊トルク ●10万回の高耐久性 ●自動安全装置搭載で感電事故等を防止 ●公的機関での性能試験実施済み
- 物理消去+磁気消去、物理消去、磁気消去の3つの消去モード

電気式と油圧式のメリット、デメリット

	電気式 (弊社方式)	油圧式
破壊能力	◎ 必要十分なトルクを発生	◎ 強大なトルクを発生
品質	◎ 完全日本製	△ 不明
メンテナンス	◎ 安定した補修	△ 補修部品対応が不安定
機能	◎ 電気式で安定している	△ 注油など周辺作業が発生
コスト	○ ランニング費用は電気代のみ	△ 本体価格はやや安い が維持費や経年劣化が早い
総合評価	◎ 取扱が簡単で、難しい設定もなく メンテナンス性、ランニングコスト など長期的に安心して利用できる	△ 本体価格は魅力があるが 注油などの通常メンテナンスや オイル漏れなど故障時のコスト 補修体制など長期利用が不安

■製品仕様

消去対象	3.5"HDD/2.5"HDD/2.5"SSD/VHSテープ
実施時間 (全コース)	60~70秒
データ消去時間 (1回)	約0.1秒
発生磁界 (最大)	877.5kA/m (11,000Oe)
定格電圧/消費電力	100V/110W
定格周波数	50/60Hz
外形寸法	W330×H610×D680mm
スロット部寸法 (セット寸法)	W120×H70×D200mm (W105×H45×D200mm)
質量	約105kg
動作環境	気温:5~40℃ / 湿度:80%まで (結露なき事)

検定機関

- 東京都立産業技術研究センター
 - 大阪府立産業技術総合研究所
 - 日本電気計器検定所
- 上記公的機関にて、機能実証実験済み